

返還跡地の支援に向けた地主会の活動

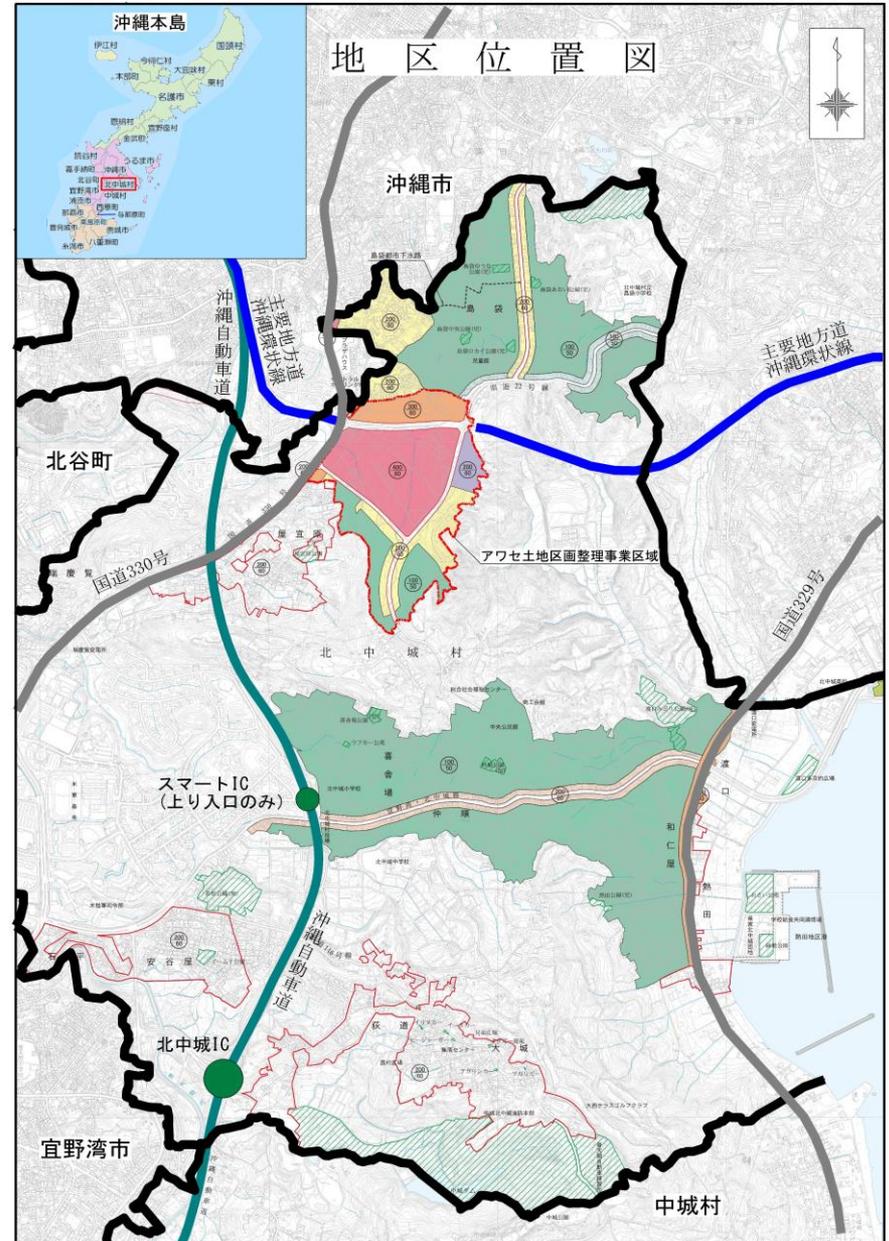
平成31年2月22日

北中城村軍用地等地主会
前会長 伊佐常助

位置図

国道 330 号ライカム
交差点の東

施行面積 約 48ha

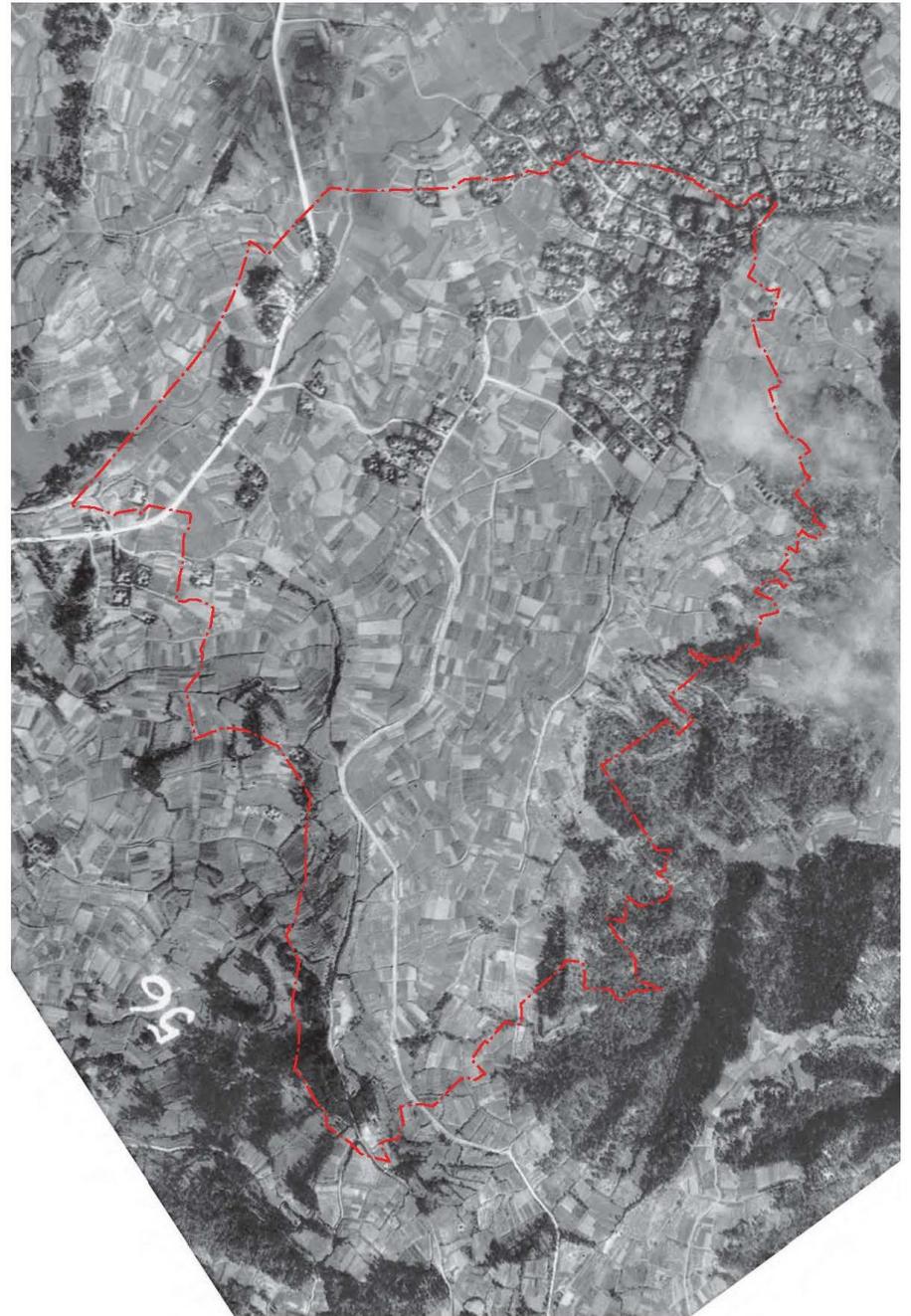


航空写真

接收前の集落の状況

1945年3月撮影

(昭和20年3月)



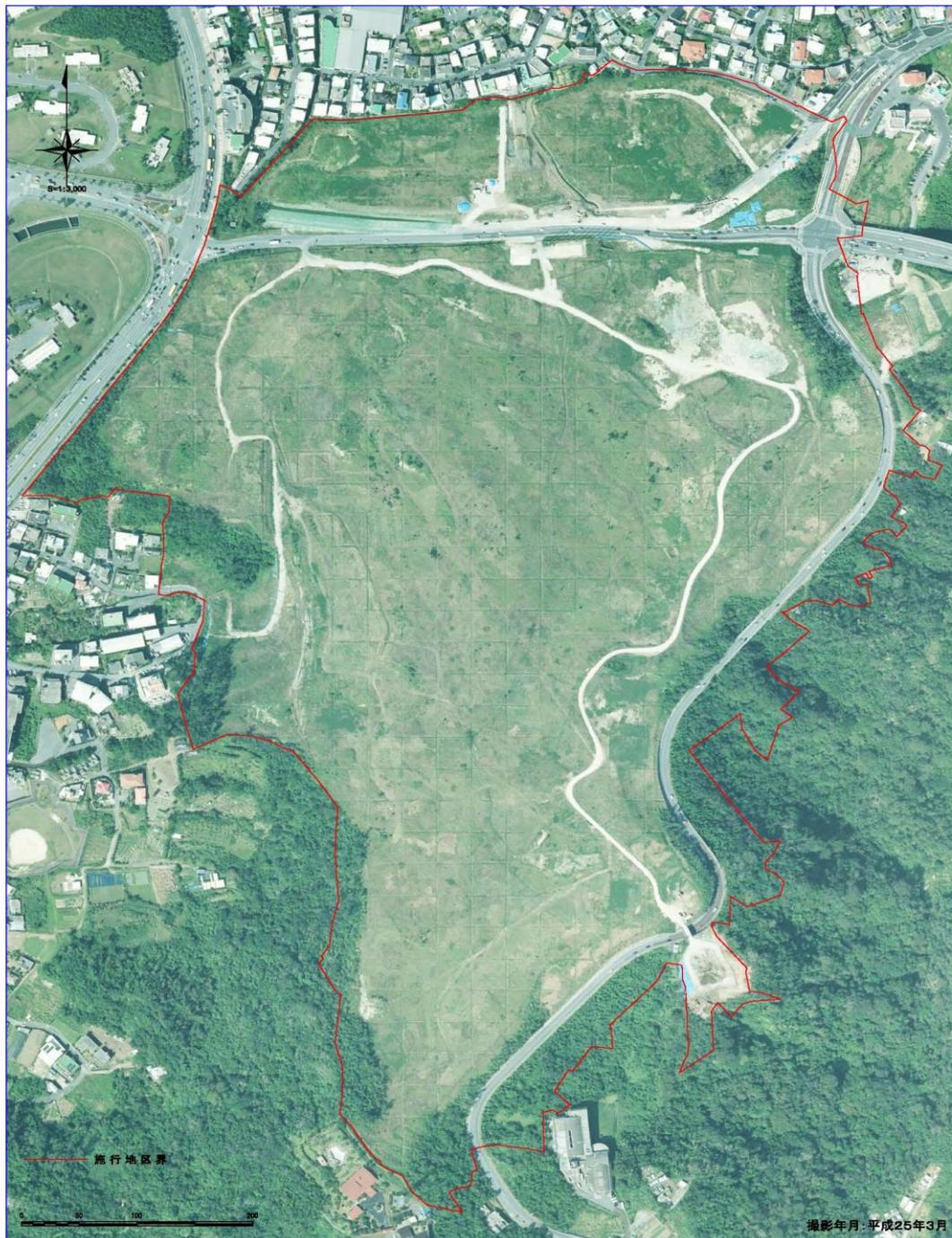
航空写真

返還前はゴルフ場
として使用
(2009年撮影)



航空写真

返還後に国が物件
を撤去して個人に
引き渡す時点
(2013年3月)



I. 返還前の取組み（前期：H3～H17）

□ 跡地利用検討委員会への参画

- ・ゴルフ場の継続利用（H3～H8年度）
- ・大学院大学の誘致（H13～H15年度）
- ・大規模商業施設の誘致（H16～H17年度）

□ 跡地利用基礎調査、基本構想の作成

- ・地権者の意向調査・進出企業の意向調整に協力

⇒北中城村と協働で跡地利用の可能性に関する
調査・検討を実施（軍用地跡地フォーラム等）

II. 返還前の取組み（後期：H18～H22）

□アワセゴルフ場地権者会へ財政支援

- ・ 跡地利用の研究及び意見交換を目的に
土地所有者で発足
- ・ 会費の代行徴収 (H20～H24)
- ・ 返還跡地助成金の代行交付 (H23. 土地連)

一部を組合事業財源に繰入（その他収入に計上）

□ 土地区画整理組合設立準備会への支援

- 組合施行の土地区画整理事業に向けて取組む組織を結成
- 準備会業務に協力することで、地権者の結束に影響力を発揮

□ 返還に向けた勉強会を開催

- 地主会、準備会、北中城村、沖縄防衛局で返還に向けた勉強会を発足
- 情報交換の場として6回開催

⇒事業手法の方向付けに貢献

III. 返還から引渡しまでの取組み（H22～H24）

□ 特別管理費・支障除去期間補償費等の請求 & 交付事務の実施

- ・地権者からの委任状に基づき沖縄防衛局へ請求し各個人口座に振込む

□ 原状回復費・境界設定費の請求 & 交付事務の実施

- ・地権者からの委任状に基づき沖縄防衛局へ請求しアワセ組合の口座に振込む

□返還跡地協議会の発足

- ・準備会、北中城村、沖縄防衛局で跡地利用に向けた実務者の協議会発足を要請
- ・原状回復措置に関する協議を主題に3回開催

⇒事業施行予定者である準備会を後押し

(この準備期間の活動が重要)

IV. 行政及び防衛への働きかけ

□ 北中城村との協働作業

- ・跡地利用基本計画策定、地権者の合意形成、アワセゴルフ場地権者会の発足

□ 沖縄防衛局及び防衛省地方局への要請

- ・返還に向けた勉強会の開催、返還跡地協議会の発足、使用収益開始日の判断への回答

⇒北中城村アワセ土地区画整理組合設立準備会が機能するまで地権者合意及び防衛協議等が円滑に進むよう後押し役を担う

道路完成時(2018年3月)北側から撮影



道路完成時(2018年3月)南側から撮影

